

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成29年4月27日(2017.4.27)

【公開番号】特開2015-206618(P2015-206618A)

【公開日】平成27年11月19日(2015.11.19)

【年通号数】公開・登録公報2015-072

【出願番号】特願2014-85775(P2014-85775)

【国際特許分類】

G 01 P 15/00 (2006.01)

G 08 C 19/00 (2006.01)

G 01 C 19/5776 (2012.01)

【F I】

G 01 P 15/00 Z

G 08 C 19/00 H

G 01 C 19/56 2 7 6

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月23日(2017.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

入力マルチプレクサー回路11は、タイミング制御回路16が outputする第1レート(1)のクロック信号に基づいて、慣性センサー100の検出軸のうち1つを選択して增幅回路12に信号を出力する。図1に示される例では、入力マルチプレクサー回路11は、スイッチSW1N、スイッチSW2N、スイッチSW3N、スイッチSW1P、スイッチSW2P及びスイッチSW3Pを含んで構成されている。スイッチSW1Nの第1端子は慣性センサー100のX軸負端子1Nに接続されている。スイッチSW2Nの第1端子は慣性センサー100のY軸負端子2Nに接続されている。スイッチSW3Nの第1端子は慣性センサー100のZ軸負端子3Nに接続されている。スイッチSW1Pの第1端子は慣性センサー100のX軸正端子1Pに接続されている。スイッチSW2Pの第1端子は慣性センサー100のY軸正端子2Pに接続されている。スイッチSW3Pの第1端子は慣性センサー100のZ軸正端子3Pに接続されている。スイッチSW1N、スイッチSW2N及びスイッチSW3Nの第2端子は、増幅回路12の負入力端子に接続されている。スイッチSW1P、スイッチSW2P及びスイッチSW3Pの第2端子は、増幅回路12の正入力端子に接続されている。入力マルチプレクサー回路11は、スイッチSW1NとスイッチSW1P、スイッチSW2NとスイッチSW2P、スイッチSW3NとスイッチSW3Pを、第1レート(1)のクロック信号に応じて順次切り替えることによって、慣性センサー100の検出軸のうち1つを選択して増幅回路12に信号を出力する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

ハイパスフィルター15は、タイミング制御回路16が outputする第1レート(1)のク

ロック信号に基づいて、ローパスフィルター 14 の出力信号をハイパスフィルター処理して、慣性センサー 100 の出力信号に基づき物理量（本実施形態においては加速度）に応じた検出信号を出力する。